ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	岡崎市日名南町地内			北 緯	
発注機関				調査期間	昭和59年8月30日～59年9月1日	東 経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	+14.81m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	KR-100	ハンマー落下用具	
総掘進長	21.45m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事
1	14.31	0.50	0.50		盛土	暗黄灰			
	12.81	1.50	2.00		シルト混り中砂	暗灰	非常に緩い		
2	12.51	0.30	2.30		シルト	暗褐灰			
3	11.11	1.40	3.70		シルト混り中砂	暗灰	非常に緩い		
4	10.41	0.70	4.40		シルト	暗灰		非常に軟かい	
5	9.51	0.90	5.30		中砂	暗灰	緩い		
6	8.76	0.75	6.05		シルト	暗灰		非常に軟かい	
7	8.21	0.55	6.60		砂質シルト	暗灰		非常に軟かい	
8					粗砂	淡青灰	中位		
9									
10	4.71	3.50	10.10		シルト	黒灰		軟らかい	
11	3.81	0.90	11.00		細砂	暗灰	緩い		
12	2.71	1.10	12.10		シルト	暗灰		非常に軟かい	
13	2.11	0.60	12.70						
14					細砂	暗灰	緩い		
15									
16									
17	-2.09	4.20	16.90		シルト	黒灰		軟らかい～非常に軟かい	
18	-3.59	1.50	18.40						
19					細砂	暗灰～青灰	緩い～中位		
20									
21	-6.54	2.95	21.35		砂礫	暗灰	非常に密な		

孔内水位 m／測定月日：9/1 1.10 ▽

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	0	1		1	1
1.65	25	25		50	
2.15					
2.71	1	1	1	3	3
3.15	19	27		56	
3.45	0	1	1	2	2
4.15	8	12		30	
4.47	0			0	0
5.16	32			32	
5.50	2	1	1	4	4
7.15	15			35	
7.45	5	6	5	16	16
8.15				30	
8.45	5	7	7	19	19
9.15				30	
9.45	6	6	7	19	19
10.15				30	
10.45	1	1	1	3	3
11.15				30	
11.45	1	2	2	5	6
12.15				30	
12.54	1	1		2	2
13.15	24	15		39	
13.45	1	2	3	6	6
14.15				30	
14.45	2	3	5	10	10
15.15				30	
15.45	1	1	2	4	4
16.15				30	
16.45	1	2	2	5	5
17.15				30	
17.45	1	1	1	3	3
18.15				30	
18.49	0	1		1	1
19.15	17	7		34	
19.45	2	2	1	5	5
20.15				30	
20.48	6	8	10	24	24
21.15				30	
21.45	7	14	20	41	41
				30	

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法
5.55		
6.45		

室内試験（ ）

掘進月日